

言葉は世界をつなぐ平和の礎



# 神田外語大学報

KUIS CAMPUS INFORMATION

第43号 平成26年8月1日

神田外語大学広報部発行 〒261-0014 千葉県美浜区若葉1-4-1 TEL.(043)273-2826 Fax.(043)273-2988 URL http://www.kandagaigo.ac.jp E-mail prdept@kanda.kuis.ac.jp

## 2014年4月、アジア食堂「食神」がオープン!

2014年4月、アジアの雰囲気を感じた新しい学生食堂「食神(しょくじん)」がオープンした。その国の文化を学ぶ上では欠かせない衣・食・住。「衣」と「住」を学ぶ場として2008年に開設したMULC(Multilingual Communication Center)に次ぎ、「食」を通してアジアの文化を学ぶ教育施設が誕生した。ここでは本学の専攻言語である、中国・韓国・インドネシア・ベトナム・タイの料理はもちろん、シンガポールやマレーシア、インドなどアジア各国の料理を180円～400円程で楽しむことができる。



### 五感でアジアを感じる

生活文化にもふれられる場として、本物志向に徹底してこだわり、テーブルや椅子などのインテリアや調度品も全て現地から調達。タイの三輪自動車「トクトック」やベトナムの自転車タクシー「シクロ」、アジアの街角ではお馴染みのカラフルな屋台などで装飾された館内は、一歩足を踏み入れるだけでアジアの熱気が感じられる空間となっている。写真はアジア言語学科の各専攻を表現したエリア。



### 「ムスリムフレンドリー・ハラール証明」を取得した日本初の学生食堂

「食神」はムスリム(イスラム教徒)が安心して利用できる施設として、日本の大学で初めてハラール認証機関 NAHA(日本アジアハラール協会)より「ムスリムフレンドリー」の認証を受けた。豚肉を使わないのはもちろん、醤油にはアルコールが含まれているためダシを使う、揚げ物は植物油を使う、みりんは使わないなど、徹底管理を行っている。またハラール食を出す場合は、食器や調理器具なども、ハラールメニュー専用の物を使用。食材の保管、保存も分別管理するなど、イスラム法に従って調理されたハラール・フードを提供している。これにより、本学に在籍するムスリムの留学生や先生も安心して学食を利用できるようになった。

また、ムスリムが礼拝の前に体を清める施設「Wudu(ウドゥー)」や、メッカの方角に礼拝マットを敷いた「Prayer Room(祈禱室)」も設置されている。



### 「食神」のオープニングセレモニーを開催

5月13日(火)、「食神」のオープニングセレモニーを開催した。当日は、熊谷俊人千葉市長、日本アジアハラール協会 サイド・アクター博士をはじめ、多くの報道関係者など200名を越える方々にご参加いただいた。熊谷市長からは「幕張新都心では特にアジアを重視する戦略をとっており、「食神」の存在はその異文化の受け入れ態勢の充実をさらに加速させるものになると確信している。国際交流の拠点になるように市民にPRしたい」とのお言葉を頂戴した。

また、サイド・アクター博士からは「18年前に来日した際、このような施設が日本にできるとは考えもなかった。ムスリムフレンドリー認証を神田外語大学が取得したことは本当に嬉しく、今後、他大学へも積極的に働きかけて行きたい」と、祝辞をいただいた。



# 「第10回幕張チャリティ・フリーマーケット(幕チャリ)」開催!

5月17日(土)・18日(日)、学生主催のチャリティ・イベント「第10回幕張チャリティ・フリーマーケット(幕チャリ)」が開催された。好天に恵まれた2日間の来場者数は約2,000名となった。

今回で10周年を迎えた幕チャリは“幕チャリがつなく、幕チャリでつながる”をテーマに、フリーマーケットやチャリティ・オークションのほか、東日本大震災で災害に見舞われ

た福島県・宮城県・岩手県の特産品なども販売された。

売上金と寄付金の総額150万円のうち、震災復興支援関連の売上金50万円は、被災地へ、また、フリーマーケットとチャリティ・オークションの売上金、および各協働団体からの寄付金の合計80万円は、公益信託「アジア・コミュニティ・トラスト(ACT)」への寄付を通じ、アジアの自助努力支援に役立てる。



## 「第10回幕張チャリティ・フリーマーケット(幕チャリ)」を終えて

神田外語大学CUP代表 小川加純  
(国際コミュニケーション学科国際ビジネスキャリア専攻3年)

“幕チャリがつなく、幕チャリでつながる”をテーマに開催された「第10回幕張チャリティ・フリーマーケット」は、天候にも恵まれ、今年も無事に終えることができました。来場者数は約2,000名を迎え、神田外語大学の在学生・留学生・卒業生と学院からボランティアを募集し、110名の仲間と一緒に2日間を過ごしました。

幕チャリが10周年を迎えたことを記念して、お客さま(地域の皆さまが中心)と幕チャリを「つなげる」企画「リボンプロジェクト」を実施しました。これは、フリーマーケットでお買い物をしたお客さま・幕チャリに寄付をしたお客さまにリボンをお渡しし、針金でつくったハートのオブジェに結んでもらうという企画です。「チャリティの文化を幕張から日本に広めたい」という事業ビジョンを掲げている幕チャリが、今回ご来場のお客さまや

ボランティアとして参加して下さった皆さまと結んだりPONは、ピンク色のハートになって「チャリティの気持ち」を目に見える形で表すことができたと感じます。

開催にあたって学生課など職員の皆さまのご協力を賜り、神田外語大学CUPの顧問である和田純教授のご指導をいただきながら、試行錯誤を繰り返して準備を進めて参りました。今年も千葉工业大学をはじめ、幕張の地域・企業の皆さまから寄付品をいただき、「今年も楽しみにしているよ」というお声に励まされました。私にとって幕チャリが掲げていたテーマである「つながり」の意味を強く感じる事ができたのは、こうして地域の皆さまとお話をする時間でした。そして、皆さまからいただいた言葉で、幕チャリがつなげてきた「チャリティの気持ち」を実感させてもらえました。



## 在学生就職支援イベント「Global Career Expo2014」を開催!



5月18日(日)、神田外語大学1号館を会場として100名を超える参加者が集い、卒業生と在学生の交流会「Global Career Expo2014」を開催した。(キャリア教育センター・神田外語大学同窓会共催)

当日はメーカー・商社・保険・不動産・IT・プラント・物流・警察など様々な業界から合計30名の卒業生が参加し、1年生から4年生まで70名を超える在学生に対し、現在取り組んでいる仕事や業界の動き、大学在学中に取り組んでほしいことなどについて講義を行った。交流会は30名の卒業生が6つの教室に分かれ、1時間のセッションを合計4回実施し、在学生は20名近い卒業生から話を聞く機会を持つこととなった。

参加した学生からは「当初航空業界を志望していたが、卒

業生の話を通じて不動産業や流通に興味を持つことができ、視野が広がった」「進路として考えていなかったIT業界や警察官の卒業生の話を知り、新たな発見ができた」「卒業生と距離が近く、質問をしやすい環境が良かった」など、満足感が伺える意見が多数寄せられた。また、卒業生からも「在学生に自身の仕事の話をする事で、自身の成長の確認をすることができた」「同じグループの他の卒業生から話を聞くことができ、勉強になった」「久しぶりに在学生と話すことにより、仕事へのモチベーションが上がった」などの意見が寄せられるなど、在学生と卒業生双方にとって有意義な交流会となった。

今後の学生のキャリア形成においては卒業生による支援がこれまで以上に有効であると考え、キャリア教育センターと神田外語大学同窓会は在学生へのキャリア支援の一環として、今回のような卒業生による在学生支援のイベントを定期的に行っていくと考えている。



## 「神田外語大学第10回 ホームcomingデー」開催決定!

毎年恒例のホームcomingデーが、今年で記念すべき10回目を迎えます。今年度は、下記のように「第10回ホームcomingデー」を開催致します。招待状の発送は、8月下旬を予定しています。卒業生の皆さまのご来校を心よりお待ちしております。

日時：2014年11月2日(日)15:00～17:00  
(浜風祭と同日開催)

場所：神田外語大学「ラバス」※変更になる場合があります。

- ・第4期生卒業20周年祝賀パーティ
- ・懇親会(全卒業生対象)
- ・在学生と卒業生のパフォーマンス披露
- ・大抽選会など

主催：神田外語大学同窓会、神田外語大学

## 海外インターンシッププログラムがさらに充実くグローバル人材育成

平成24年度採択・文部科学省「グローバル人材育成推進事業」の名称は、スーパーグローバル大学等事業「経済社会を牽引するグローバル人材育成支援」へ変更になった。

事業名の変更に伴い「産業人財の育成」という観点から、平成25年度に海外インターンシッププログラムとして「Double Major Internship Program」を開発。平成26年度より30名規模のプログラムを開始した。「英語」「地域言語」の言語運用能力とともに、「豊かなコミュニケーション能力」「他国の伝統・文化を尊重する世界観」「ASEAN地域で生き抜くためのたくましさ」等を備えたグローバル人材の育成をめざし、ASEAN地域の日系企業(イオングループ、スターツグループ等)での約1か

月にわたるインターンシップを通じて、日系企業のローカライゼーションへの対応を学ぶ。また「高度な英語運用能力」「豊かなコミュニケーション能力」「新しい価値観を創造し得る幅広い教養」等を備えたグローバル人材の育成を目的とし、「経験価値創造型インターンシップ」プログラムを開発。平成26年度より、イギリス、ブルネイ等において数週間、現地企業(ヴァージンアトランティック航空(イギリス)、フレイミートラベル(ブルネイ))にて同プログラムを実施する。

これら2つの取り組みは当初の補助事業実施計画には含まれていなかったが、本学は社会の変容に柔軟に対応しながら、その時代にふさわしい学士課程プログラムを開発・実施す

ることで、日本と世界の国々の懸け橋となる有用な産業人財の育成に努めていく。



※写真は研修で制服を着用した学生

# KUIS NEWS FILE

## 第79回外務省在外公館派遣員試験にて10名合格

第79回外務省在外公館派遣員試験において、本学と姉妹校・神田外語学院の在學生及び卒業生10名が合格した。今回合格した10名を含め、30名の在學生・卒業生が、現在各国在外公館（大使館・総領事館）で活躍している。合格した10名は次のとおり。

### ■濱田 拓美さん

国際コミュニケーション学科国際ビジネスキャリア専攻2014年卒業  
[赴任先] 在ケープタウン出張駐在官事務所

### ■マンスフィールド 雪さん

英米語学科2013年卒業  
[赴任先] 在ラトビア日本国大使館

### ■平塚 竜一さん

国際言語文化学科 ブラジル・ポルトガル語専攻2014年卒業  
[赴任先] 在モザンビーク日本国大使館

### ■岡 輝美さん

英米語学科2013年卒業  
[赴任先] 在フィンランド日本国大使館

### ■江波戸 明香さん

国際コミュニケーション学科国際コミュニケーション専攻2014年卒業  
[赴任先] 在タンザニア日本国大使館

### ■浅野 祐子さん

国際コミュニケーション学科国際コミュニケーション専攻2014年卒業  
[赴任先] 在カンボジア日本国大使館

### ■吉山 由加理さん

中国語学科2014年卒業  
[赴任先] 在青島日本国総領事館

### ■藤井 美里さん

英米語学科2010年卒業  
[赴任先] 在スロベニア日本国大使館

### ■佐藤 ゆかりさん

国際言語文化学科インドネシア語専攻2013年卒業  
[赴任先] 東南アジア諸国連合日本政府代表部

### ■鈴木 早智さん

姉妹校・神田外語学院英語専攻科2013年卒業  
[赴任先] 在クロアチア日本国大使館



この試験の対策勉強会はグローバル・コミュニケーション研究所が主催しています。在學生・卒業生の皆さんで希望する方は、いつからでも参加可能ですので下記までお問い合わせください。

グローバル・コミュニケーション研究所  
久保谷 富美男(元在オランダ日本国大使館派遣員)  
TEL:043-273-2324  
E-mail:kubotani@kanda.kuis.ac.jp

## WAON搭載の学生証を発行

4月1日(火)より、全學生を対象に「WAON付き学生証」の交付を開始した。学生証にイオンの電子マネー「WAON」が搭載されるのは全国で初めての試みとなる。

これは2013年に締結した神田外語グループと流通大手のイオングループとの「パートナーシップに関する協定」の一環で、学内の飲料自動販売機を「WAON」対応のものに統一。今後は、自動証明書発行機や学内各所のレジにて「WAON」の利用が可能となる予定。また「WAON」のチャージが可能な「イオン銀行ATM」も1号館1階に設置され、学内環境が更に便利になった。



## 「アドベンチャーコミュニケーションコース」を設置



本学芝グラウンドに「アドベンチャーコミュニケーションコース」が設置された。これはハイエレメントとローエレメント、ゲーム

グッズを利用し、チームで解決をするもので、コミュニケーション能力やリーダーシップなど、グループで必要となる力を養う、日本でも数少ない施設である。

3月12日(水)には竣工式が開催され、在學生によるデモンストレーションを実施した。エレメントと呼ばれる施設には、シーソーのようにになっている板の上に立ち、全員がバランスよく移動するものや、高い場所に渡された丸太を渡るものなどがある。

4月より授業の一環としてこのコースを導入し、本学がめざす「お互いを認め合い尊重し合う心」の育成と、さらなるコミュニケーション能力の醸成を、体験学習を通して学ぶ機会としている。



## iPadを導入した授業がスタート 英語運用能力とITスキルの向上をめざす

2014年度入学者より、全学科の學生がiPadを必携することとなった。iPadは1年次英語必修クラスで主に活用されるほか、各種ガイダンスや学生連絡、資料のペーパーレス化など、学内の様々な用途において利用される。

英語必修クラスでは、動画や写真の撮影・編集、プレゼンテーションの資料作成、アプリを使った情報共有や意見交換など、iPadの機能を活かした授業が展開されている。語学力の向上だけでなく、「聞く」「読む」「話す」「書く」の4技能を様々な方法で強化し、情報を使いこなす力を効果的に向上させることをめざす。

学内にはWi-Fi環境を完備し、iPadを所持していればどこでも授業の予習・復習や、学内連絡の閲覧が可能となった。現在、英語以外の科目においてもiPadの利用を広げることが計画している。



## 白井直人先生を偲ぶ会

3月8日(土)、4号館1階ラパスにて、昨年10月16日(水)に急逝された英米語学科准教授白井直人先生を偲ぶ会が行われた。白井先生は授業だけでなく趣味の音楽活動を通じて、多くの在學生、卒業生に慕われており、今回も在學生からの呼びかけにより偲ぶ会の開催が実現した。

当日は教職員、ディベート関係者、卒業生、在學生など計130名以上が集まり、会場には在學生、教職員との写真や先生にまつわる思い出の品が展示された。また、歓談中は在りし日の先生の多方面での功績を振り返るスライドが上映され、白井先生と縁の深い先生方や卒業生、在學生から思い出やメッセージが語られた。

会の最後には、かつて学内行事にてバンドを組み、演奏をした時の映像が上映され、全員で合唱をしながら白井先生への哀悼の意を捧げた。



## フランシス・C・ジョンソン名誉教授を偲ぶ会

5月21日(水)、昨年12月24日(火)に逝去されたフランシス・C・ジョンソン名誉教授を偲ぶ会が行われた。享年79歳。ジョンソン名誉教授は1986年来日し、開学当時から英米語学科の教授として、また1989年には本学における英語教育の基礎となるELIを立ち上げ、長年ディレクターとして活躍された。引退後もオーストラリアに在住しながら年に3度は来日し、コンサルタントとしてELIの活動を支援してきた。

教育の中心は「教えること」から「学ぶこと」に変わるべきだと問い続け、本学で実践し、自立学習システムを確立したジョンソン名誉教授。偲ぶ会には、本学2代目学長の井上和子名誉教授をはじめ、ともに英語教育発展に携わってきた幅広い年齢層の教職員・関係者が集まり、先生の人の厚さ、そして本学との関係の深さを物語っていた。



# ソチオリンピック通訳を本学学生がサポート

英米語学科2年の櫻村 真さん(当時1年生)が、ソチオリンピックの通訳サポートスタッフとして、1月31日(金)～2月25日(火)の約1ヵ月間、現地で通訳業務に携わった。

## ～Report～ 櫻村 真(英米語学科2年)

仕事は主に、担当競技であるアルペンスキーのルールや選手のコメント翻訳、そして番組放送前のマイクチェックの音量調節を、コントロールルームに英語で指示したり、自分がインタビューゾーンに入って直接選手にコメントを求めたりしました。



特に大変だったことは、解説者が試合前にコースを試走できる制度があり、試走の交渉をしなければならなかったことや、突然持ち込み禁止になった物を持ち込むことができるよう交渉することでした。私は日本人にしては自己主張がかなり強い方だと自負していますが、現地ではそれが普通でした。それでも、かなり大柄なセキュリティガードと言いつつも合意になりながらも交渉し、理解してもらえた時は周りの方々から信頼を得ることができました。

この業務に就くにあたって、通訳・翻訳の勉強のほか、体力づくりのためランニングや筋肉トレーニング、食事に気を付けるなど、万全の態勢を整えました。自分の目標は「19歳で最年少ではあっても、自分にできることは積極的に、そして同じ学生の中で1番良い評価をもらえるように、どんなに小さなことでも一生懸命やること」でした。

ソチオリンピックでの通訳サポート業務を終えて、統括責任の方から直接、大変良い評価をいただきましたが、英語においても、人間性においてもまだまだ勉強や経験を積んでいかないと、世界で活躍するまでには至れないと自覚しました。



また、海外に行ったからこそ日本の良さや改善点、日本人の長所や短所、信頼性などを学びました。そして、広い心と、ここは外国なのだという意識を持つことが異文化理解に繋がると確信しました。

今後は、スポーツ通訳ボランティアや、震災復興支援ボランティアなど様々な課外活動に取り組むのと同時に、苦手分野の力をつけたいと思います。そのためにも一日を大切に、やると決めたら最後まで、誰になんと言われようと、自分の信じている道を突き進みたいと思います。

## 各種大会での実績

### 「第31回全日本学生ポルトガル語弁論大会」

(2013年11月30日(土))

京都外国語大学にて「第31回 全日本学生ポルトガル語弁論大会」が開催され、5大学より21名が参加した。本学からもブラジル・ポルトガル語専攻の学生が5名参加し、1名が入賞した。結果は下記の通り。



■本学学生の受賞者【京都ポルトガル名誉領事賞】有森 純平

### 「第10回ポルトガル語弁論大会」

(2013年12月7日(土))

「第10回ポルトガル語弁論大会」が本学ミレニアムホールにて開催され、3つのカテゴリーでのスピーチの他、学生による歌やサンバも披露された。結果は下記の通り。

■受賞者

#### 【カテゴリーA(1年生 詩の朗読)】

- 1位 苅安 りん
- 2位 浅利 遥
- 3位 遠藤 生純

#### 【カテゴリーB(2年生から4年生)】

- 1位 櫻井 花
- 2位 國分 雪月
- 3位 鈴木 加里奈

#### 【カテゴリーC

(ポルトガル語圏6ヶ月以上滞在経験者)】

- 1位 鈴木 花実
- 2位 秋山 良行
- 3位 田中 里奈



### 「第8回タイ語弁論大会」

(2013年12月14日(土))

「第8回タイ語弁論大会」が本学ミレニアムホールにて開催され、今年は「愛」をテーマに、在学学生が日頃の成果を発揮した。また、休憩時にはタイ伝統芸能の舞踊や音楽が披露された。

【最優秀賞(すべてのカテゴリー対象)】

中村 紀恵(カテゴリー4・神田外語大学)

#### 【カテゴリー1(2年生の部門)】

- 1等賞 三木 さやか(神田外語大学)
- 2等賞 村山 智香(神田外語大学)
- 3等賞 酒井 聡里(大阪大学)

#### 【カテゴリー2(3・4年生の部門)】

- 1等賞 川谷 真以(大阪大学)
- 2等賞 濱田 麻希(神田外語大学)
- 3等賞 森川 梨江(神田外語大学)

#### 【カテゴリー3(6ヶ月以下のタイ留学経験者)】

- 1等賞 斎藤 俊介(筑波大学)
- 2等賞 金澤 瞳(神田外語大学)
- 3等賞 林 清華(大阪大学)

#### 【カテゴリー4(6ヶ月以上のタイ留学経験者)】

- 1等賞 中村 紀恵(神田外語大学)
- 2等賞 古川 英子(神田外語大学)
- 3等賞 室町 亜希(東京外国語大学)



### 中国語関連諸大会成績

2013年に開催された、中国語に関連するコンテストや弁論大会などにおいて、本学の学生が優秀な成績をおさめ、数々の賞を受賞した。詳細は下記の通り。

#### 東日本漢語教師協会主催 第三回「说汉语・通中国」中国語コンテスト(2013年12月8日(日))

第2位

小野寺 優太  
(英米語学科)



#### 「2013年JAL中国語スピーチコンテスト」(2013年12月15日(日))

第3位

渡辺 三咲  
(中国語専攻)



#### 創価大学創立者杯「第40回中国語弁論大会」(2013年12月15日(日))

第2位

東宮 さゆり  
(中国語学科)



#### 「世界大学生中国語コンテスト 東日本地区予選大会」(5月31日(土))

5月31日(土)、中華人民共和国駐日本国大使館教育処 / 桜美林大学孔子学院主催「第13回『漢語橋』世界大学生中国語コンテスト東日本地区予選大会」が開催され、本学中国語学科4年の森岡天さんが総合第1位と口才賞を受賞し、7月に中国で開催される「漢語橋」本選に出場する資格を得た。この「漢語橋」は暗誦による中国語のスピーチ、質疑応答、中国文化芸の披露を総合的に評価するもので、非常にレベルの高いコンテストとなっている。



### 「留学生論文コンクール2013」

公益財団法人大学セミナーハウス主催による「留学生論文コンクール2013」が開催され、本学の学部留学生朱世演さん(国際コミュニケーション学科国際コミュニケーション専攻3年:韓国出身)が同コンクールに応募した。シリアの難民問題をテーマに、日本で学ぶ留学生の立場から、問題を解決するために考えるべきことなどを訴えかけた。朱さんは、全国54大学の留学生(出身国13カ国1地域)による75作品の中から銀賞を受賞した。

#### 『シリアの難民問題ー国際社会の一員として責任を持って行こうー』 朱世演

私がこの論文を書いたきっかけは、昨年、イタリア大使館で開催された難民映画祭で、シリアの情勢に関するドキュメンタリーを観たことです。その映像には、自由を求めて戦うシリア人、住んでいる町を離れ避難を余儀なくされる人々、家族を亡くして悲しんでいる人々などの姿が映っていました。自由のために命を惜しまないシリア人の映像は、今本当に起きていることなのか不思議な気さえしました。また、論文を書いた昨年9月は、シリアで化学兵器が使われたという疑惑が世界に伝わり、大騒ぎになっていた頃で、このままだと難民の数が急増し、シリアの周辺国も大混乱になると予想されていました。

しかし、よく考えてみると、軍事政権であった私の母国である韓国も、90年代に入ってやっと民主国家になったのです。当たり前のように与えられた自由は、誰かの犠牲によって得られたものだとことを忘れていたのです。

そういった経験のない我々が、生きていく基本的な権利さえ剥奪されたシリアの人々の気持ちを分かち合うことは難しいです。しかし、幸せにボケて、他の国の実情に目を向けず、今の幸せをありがたく思えないのは良く

ないことだと思いました。

論文ではシリア内戦が行われた背景や増えていく難民の状況について述べ、ヨルダンやレバノンなどのシリアの難民たちを受け入れている周辺国の状況にふれ、それによるその国で抱えている問題について論述しました。資料を調べるうちに、シリアの周辺国の状況は国によって異なり、周辺国だけではシリアの人々を助けることはできないということがよくわかりました。したがって結論では、シリアの難民を救うためには、世界の人々が国際社会の一員として責任を持っていくべきだという考えに至りました。特に、日本で学ぶ留学生として、日本で感じた「幸せボケ」と結びつけ、彼らに関心を持つことを呼びかける論文を書きました。

私一人では論文を仕上げることはできなかったと思います。ご意見や間違った部分を直してくださったライティングセンターの先生と友達に感謝します。しかし、今も続いている内戦と増えている難民たちのことを考えると、複雑な気持ちです。

留学生論文コンクール

[http://www.seminarhouse.or.jp/contest/index\\_kekka2013.html](http://www.seminarhouse.or.jp/contest/index_kekka2013.html)



# スポーツ通訳ボランティア

3月26日(水)～30日(日)に埼玉で開催された「ISU世界フィギュアスケート選手権大会2014」、4月28日(月)～5月5日(月)に東京で開催された「JA全農2014年世界卓球団体選手権東京大会」において、本学学生が通訳ボランティア活動を行った。

3月26日(水)～30日(日)に埼玉で開催された「ISU世界フィギュアスケート選手権大会2014」に、英語(2名)、中国語(1名)の通訳ボランティアとして、在学生在大会運営の活動に参加した。

大会では、メディア対応の業務を主に行い、アイスリンクからの選手誘導や大会事務局から発信された伝達事項の翻訳な

ど、大会運営と様々な国の選手を繋ぐ懸け橋とし、6日間にわたり通訳ボランティアの活動を行った。

一方、4月28日(月)～5月5日(月)に東京で開催された「JA全農2014年世界卓球団体選手権東京大会」には、25名の学生が英語の通訳ボランティアとして大会運営の活動に参加した。

期間中は、オフィシャルデスクとして大会関係者・選手団の受付や窓口対応、VIP対応の業務を主に行い、大会運営の顔となる立場で5日間通訳ボランティアの活動を行った。

参加した学生からは、「通訳を行うには英語の運用能力だけではなく、相手の気持ちまで通訳するほどのコミュニケー



ション能力や日本語の表現力が必要であることを学んだ」「英語話者だけでなく、英語を母語としない人たちとも意思疎通できることに、日を重ねるごとに嬉しさが強くなった」「通訳ボランティアの体験は英語を大学という学びの場だけでなく、実践の場で活用し、海外の方とコミュニケーションをとることができたので、自分にとって大きな自信になった」など、ボランティア活動を通じて成長できたことが伺える感想が寄せられた。

## 他大学との連携協定を締結

### 千葉工業大学と包括連携協定を締結

4月14日(月)、千葉工業大学(千葉県習志野市)と大学間包括連携協定を締結した。実践的な語学運用能力を持つグローバルな人材育成を推進する本学と、最先端技術開発、グローバル化推進、教育改革、総合研究所改革を進める千葉工業大学との大学間連携により、国際社会に通用する人材育成をさらに推進していく。

締結式では千葉工業大学 瀬戸熊修理理事長、佐野学園 佐野元泰理事長より、十数年越しの話し合いを経て実現に至った喜びが語られた。また、今後は両大学の強みを活かし、相互協力のもと、それぞれの建学の精神をより良い形で具現化し、教育・研究に還元する意志が表明された。

両大学のキャンパスはそれぞれ車で10分～15分の距離に位置し、シャトルバスの運行をはじめ、学生による両大学施設の相互利用、カリキュラムの連携、単位互換対象科目の拡充、協同イベントの開催、教員・職員交流などを行い、一体となって国際社会で活躍する人材を育成する。

#### 【主な連携内容】

- (1)カリキュラムの連携
- (2)単位互換対象科目の拡充
- (3)本学内にある学習支援施設SACLA等の千葉工業大学学生の利用
- (4)千葉工業大学内にある学習支援センター、コンピューター演習室等の本学学生の利用
- (5)各校が実施する各種活動への学生参加、協働イベントの開催等
- (6)学生アルバイトの相互雇用
- (7)教員・職員交流
- (8)各校の研修施設の相互利用
- (9)両校の拠点千葉市地区にあることを活かした、シャトルバスの運行(津田沼、新習志野、幕張など)

### 東京外国語大学と交流及び連携に関する協定を締結

6月2日(月)、国立大学法人 東京外国語大学(東京都府中市)と交流及び連携に関する協定を締結した。両大学は「外国語・外語」の名前を冠する大学として、これまで共同で教育研究を行ってきたが、この度、教育・研究分野に関して更なる連携を深め、教育課程の充実と相乗発展を図るべく、締結に至った。

締結式では、東京外国語大学 立石博高学長より「現在は「多言語グローバル人材」という、日本語と英語に加えて地域言語を習得し、多面的な価値観を理解できる人材が必要とされている中で、今後は我々の連携・協力がより実りあるものになるよう、様々な努力を重ねていきたい」と今後の抱負が語られた。また、本学の酒井邦弥学長は「神田外語大学は開学以来、東京外国語大学と様々な面で連携してきたが、今後は更に連携を強化するとともにお互いに切磋琢磨し、グローバル時代における相乗発展をしていきたい」と語った。

#### 【交流及び連携の分野】

- (1)授業科目の相互履修、単位互換その他の教育分野における交流
- (2)派遣及び受入の両面における留学の促進並びに国際交流の進展に向けた連携
- (3)共同研究その他の研究分野における交流
- (4)講演会及び公開講座等の共同開催その他の教育研究成果の普及に向けた連携
- (5)学術資料、出版物及び情報等の相互利用
- (6)入試広報、高大連携等に関する催事の共同開催等の連携
- (7)学生、職員等の交流行事の開催、職員研修の共同実施、職員の人事交流その他の人的交流
- (8)上記のほか、双方の教育研究水準のさらなる向上に資する交流及び連携

### 全国外大連合憲章調印式を挙行政

6月26日(木)、日本における外国語教育を牽引する全国7つの外大(関西外国語大学、神田外語大学、京都外国語大学、神戸市外国語大学、東京外国語大学、長崎外国語大学、名古屋外国語大学)の代表者が集まり、「全国外大連合憲章」調印式が開催された。この憲章は、連合を構成する各大学がそれぞれ独立を保ちながら、21世紀グローバル社会にふさわしい人材の育成のため、各大学に共通する基本理念の実現と、各大学の豊かな個性の発展をめざし、教育研究の内容に応じてさまざまな連携を図ることを目的としている。

もっぱら英語運用能力を重視する大学・学部が、あたかもグローバル化に対応する人材を育成しているようなイメージがつくられている中、「世界の諸地域の言語と文化・社会に関する専門学術」を教授研究する外大は、世界共通のコミュニケーションツールとしての英語運用能力の獲得にとどまらず、世界諸地域で話されている様々な言語を文化・社会とともに理解し、「多言語グローバル人材」を輩出していくことを最大の特徴としている。また、全国外大連合に集う7大学はいずれも多くの留学生を受け入れており、キャンパスそのものがグローバル化していることにも特徴があり、学生たちは、4年間の学生生活のなかで、世界の諸地域の言語・文化・社会の学習や外国への留学などを通じて、異文化への寛容性を柱とした豊かな異文化理解力を知的かつ経験的に身に付けて行く。

#### 【主な連携内容】

- (1)教育交流を促し、教育水準の向上を図ること
  - (2)留学生の受け入れと派遣を促進し、共同して国際交流の進展に努めること
  - (3)共同研究プロジェクトなどの研究交流を通じ、研究活動の活性化を図ること
  - (4)日本語・日本文化を海外に発信する教育研究体制の整備をめざすこと
  - (5)学術資料・出版物及び情報等の利用を促進すること
- という5点を具体的な目標として、学生、教員・職員及び研究者の交流を図り、各大学の教育研究の水準を一層向上させるよう努力するものとする。



## 必読! KUIS教員執筆の一冊

### 『「法の国アメリカ」を学ぶ アメリカ法入門』の韓国語翻訳本出版

「国際取引法 I・II」「英米法 I・II」「米国契約法」「法と国際ビジネス」等の授業を担当している国際コミュニケーション学科 福田守利教授の著書で、これらの授業でも教科書として使われている『「法の国アメリカ」を学ぶ アメリカ法入門』(有斐閣)の、韓国語による翻訳本が韓国の博英社から出版公刊された。翻訳本は有斐閣と博英社との間で締結されたライセンス契約である翻訳出版許諾契約書に基づき、韓国の延世大学の国際法関係の朴徳泳副教授と他9名の翻訳チームにより完成された。

現在韓国においても、グローバル人材育成は急務の課題となっており、特に国際ビジネスや国際契約、法律英語などリーガルマインドをベースとした教育には最適の本である、との評価を韓国で得ていたことが今回の翻訳出版につながった背景にある。なお、同著書は日本の他大学や企業の国際人育成研修などで多く使われている。

福田教授は2005年に内閣府で発足した、法務省の日本法令外国語訳推進会議の数少ないオリジナルメンバーの専門委員であり、同省のHPには日本の法令用語の英語訳について、世界中から毎日15万件近いアクセスがある。



『「法の国アメリカ」を学ぶ アメリカ法入門』 著者 福田守利 出版社 博英社

## 「ENGLISH LIVE 2014」「英語教育公開講座」開催!

神田外語グループはこの夏、全国10都市(東京・福岡・静岡・仙台・千葉・福島・横浜・宇都宮・前橋・大宮)で「ENGLISH LIVE 2014」「英語教育公開講座」を開催する。

高校生を対象とした「ENGLISH LIVE 2014」では、多くの受験生がつかずきやすいポイントを、本学をはじめ、姉妹校・神田外語学院、大手予備校の代々木ゼミナールの講師が解説する「受験英語対策講座」や、英語以外の言語や文化、グローバルに活躍したい人向けの講座など、受験生だけでなく高校1・2年生も楽しく学べる講座も多数開講する。参加費は無料。

一方、「英語教育公開講座」では「英語コミュニケーションのための授業計画」をテーマに、小学校・中学校・高等学校の先生、英語教育関係者、英語・英語教育に関心のある方を対象とした講座を開講する。1講座2,000円。



【講座の詳細等】 [www.kandagaigo.ac.jp/s\\_summer/](http://www.kandagaigo.ac.jp/s_summer/)

# 平成25年度卒業式 平成26年度入学式 挙行

3月22日(土)、春の暖かな日差しの中、平成25年度卒業式が執り行われた。卒業生は壇上で学長より授与された学位記を手に、喜びを噛みしめていた。式終了後は7号館2階MULCや新しくオープンしたアジア食堂「食神(しょくじん)」が卒業生と保護者に開放され、各国の食事やお菓子を楽しんだ。

また、4月2日(水)には平成26年度入学式が挙行され、理事長、学長からの祝辞、各学科の先輩学生による専攻語での歓迎の言葉で新入生を迎えた。桜が美しく咲き誇るキャンパスには、スーツに身を包んだ新入生たちの初々しい笑顔が溢れていた。



## ■平成25年度卒業生総数918名

(平成26年3月22日現在)

外国語学部	909名
英米語学科	452名
中国語学科	52名
スペイン語学科	57名
韓国語学科	43名
国際コミュニケーション学科	233名
国際言語文化学科	72名
大学院 言語科学研究科	9名
博士後期課程言語科学専攻	1名
博士前期課程英語学専攻	3名
博士前期課程日本語学専攻	5名

## ■教育職員免許取得者、日本語教員養成課程／児童英語教員養成課程／通訳・翻訳課程修了者

教育職員免許取得者	75名
日本語教員養成課程修了者	27名
児童英語教員養成課程修了者	11名
通訳・翻訳課程修了者	1名

## ■平成26年度新入生総数 969名

(平成26年4月2日現在)

外国語学部	960名
英米語学科	424名
アジア言語学科*1	146名
イベロアメリカ言語学科*2	117名
国際コミュニケーション学科*3	208名
2年次編入	29名
3年次編入	36名
大学院 言語科学研究科	9名
博士後期課程言語科学専攻	1名
博士前期課程英語学専攻	3名
博士前期課程日本語学専攻	5名

\*1 アジア言語学科＝中国語専攻、韓国語専攻、インドネシア語専攻、ベトナム語専攻、タイ語専攻  
\*2 イベロアメリカ言語学科＝スペイン語専攻、ブラジル・ポルトガル語専攻  
\*3 国際コミュニケーション学科＝国際コミュニケーション専攻、国際ビジネスキャリア専攻

## 2014年度 入試結果

### ■公募学校推薦入試結果

学科	募集人員	志願者	受験者	合格者	実質倍率
英米語学科	60	107	107	107	1.0
国際コミュニケーション学科	10	21	21	19	1.1
2学科合計	70	128	128	126	1.02

### ■自己推薦入試結果

学科	募集人員	志願者	受験者	合格者	実質倍率
英米語学科	50	283	279	76	3.7
アジア言語学科	35	145	142	59	2.4
イベロアメリカ言語学科	27	103	101	41	2.5
国際コミュニケーション学科	30	112	111	47	2.4
4学科合計	142	643	633	223	2.8

### ■一般入試結果

入試区分	学科	募集人員	志願者	受験者	合格者	実質倍率
センター利用 (2教科)	英米語学科	70	715	715	187	3.8
	アジア言語学科	21	391	390	109	3.6
	イベロアメリカ言語学科	13	313	313	97	3.2
	国際コミュニケーション学科	40	446	446	120	3.7
	4学科合計	144	1865	1864	513	3.6
センター利用 (3教科)	英米語学科	(70*)	605	605	219	2.8
	国際コミュニケーション学科	(40*)	423	423	141	3.0
	2学科合計		1028	1028	360	2.9
全学科統一	英米語学科	35	427	418	99	4.2
	アジア言語学科	17	227	224	57	3.9
	イベロアメリカ言語学科	12	165	164	41	4.0
	国際コミュニケーション学科	10	214	214	57	3.8
	4学科合計	74	1033	1020	254	4.0
I期	英米語学科	110	753	733	149	4.9
	アジア言語学科	37	202	198	51	3.9
	イベロアメリカ言語学科	29	182	178	43	4.1
	国際コミュニケーション学科	55	438	423	97	4.4
	4学科合計	231	1575	1532	340	4.5
II期	英米語学科	20	100	91	20	4.6
	アジア言語学科	5	56	54	12	4.5
	イベロアメリカ言語学科	8	44	39	9	4.3
	国際コミュニケーション学科	7	117	105	12	8.8
	4学科合計	40	317	289	53	5.5

※センター利用(2教科)の定員に含まれます。

## 大学院言語科学研究科東京キャンパスで、先進のTESOL(英語教授法)学位プログラムが学べる!

卒業生には  
学費減免制度が  
適用されます。

最新理論に基づき、効果的に英語指導法を学び、TESOL(英語教授法)カリキュラムによるMA(修士号)を得ることができる学位プログラムが、東京・神田で提供されています。

TESOL分野で第一級の講師陣による講義は全て英語で実施。

週末(土・日)や長期休業期間に集中的に講義を行い、2年半かけて英語教育の専門家を養成します。また、学位プログラム以外に、TESOLを基本とした「TESOL証書プログラム」も用意されています。詳しくはHPをご覧ください。

[http://www.kandagaigo.ac.jp/kuis/subject/grad/language/e\\_tesol/jp/](http://www.kandagaigo.ac.jp/kuis/subject/grad/language/e_tesol/jp/)

TESOLプログラム  
2014年9月生  
入学試験日程

- 出願期間 8月1日(金)～8月31日(日)必着
- 書類審査結果 9月11日(木)通知
- 2次審査(面接試験等) 9月20日(土)、21日(日)の中から1日を選択して面接試験等を受けて頂きます。

- 合格発表 9月26日(金)通知
- 入学手続 9月27日(土)～10月3日(金)
- 授業開始 10月5日(日)

入学試験の詳細や出願書類については、大学HPをご覧ください。

神田外語大学大学院 東京キャンパス  
〒101-8525  
東京都千代田区神田2-13-13  
神田外語学院7号館4階  
Tel: 03-3254-3586  
Email: tesol@ml.kuis.ac.jp

TESOL  
講演会  
(無料)

神田外語大学大学院 東京キャンパス「TESOL学位プログラム」では、世界的に著名な研究者を招いての講演会をこの秋に実施します。英語教育の分野にご関心をお持ちの皆さまのご参加をお待ちしております。この講演会に参加ご希望の場合は、Eメールにて(1)お名前(2)ご住所(3)お電話番号(4)ご所属を tesol@ml.kuis.ac.jpへお送りください。

■11月7日(金) 18:30～20:00

会場 神田外語学院7号館4階  
講演者 Prof. Rod Ellis(University of Auckland)  
題目 The Importance of Focus-on-Form in Task-based Language Teaching

■11月29日(土) 16:00～17:30

会場 神田外語学院7号館4階  
講演者 Prof. Thomas Farrell(Brock University)  
題目 Reflective Practice For Language Teachers

## 保護者懇談会・学長講演会のご案内

本学では毎年春には新入生の、秋には2～4年生の保護者の皆さまを対象に、本学の国際研修施設・ブリティッシュヒルズ(福島県岩瀬郡)において「保護者懇談会・学長講演会」を開催しております。これは、保護者の皆さまに当該施設を体験していただくことはもとより、学長、教職員との意見交換を通じ、大学へのご理解を深めていただく一助となることを目的としております。

ブリティッシュヒルズは海拔1,000mの森の中に位置し、中世英国の街を再現した体験型の研修施設です。宿泊施設には人数の制限がございますので、お申し込み数が収容定員を上回った場合には抽選とさせていただきます。予めご了承ください。

●日程:2014年10月18日(土)～19日(日)

●会場:ブリティッシュヒルズ

福島県岩瀬郡天栄村田良尾芝草1-8  
(JR新白河駅より車で約30分)

●交通手段: 高速バス(大学発/東京駅発)、JR新白河駅からのシャトルバス、自家用車のいずれか。

●内容(予定): 学長講演会、学科別教員懇談会、アクティビティ(ブリティッシュヒルズ研修体験)、施設見学等

●参加費用: お一人様3,000円 (1泊3食)

※大学/東京駅からの往復バスをご利用の場合、別途バス代としてお一人様3,000円を頂戴致します。

●申込方法: ハガキに必要事項をご記入の上、下記宛にお申し込み下さい。

〒261-0014 千葉県美浜区若葉1-4-1  
神田外語大学教務課「保護者懇談会」係

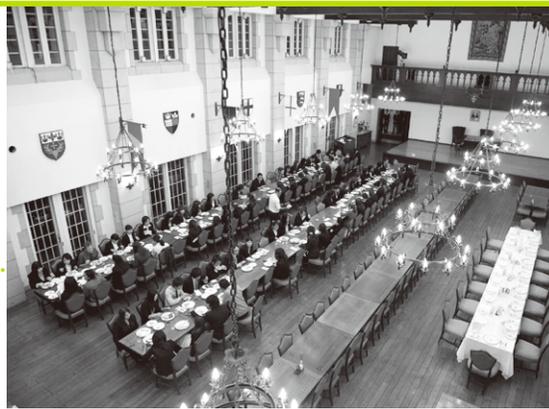
### 《裏面記入事項》

- ①郵便番号・ご住所
- ②参加者の氏名(フリガナ)、年齢
- ③電話番号
- ④学生の氏名、所属学科、学年、学籍番号
- ⑤利用交通機関:

1. 大学からバス 2. 東京駅からバス 3. 自家用車
4. 新白河駅からシャトルバス

申込締切日: 9月13日(土) 必着

- お申し込みは1組2名様までとさせていただきます。
- 保護者懇談会という趣旨から、在学生および中学生以下のご参加はご遠慮願います。
- 参加の可否(抽選結果)につきましては郵送にてお知らせ致します。



リフレクトリーでのディナー

本件に関するお問い合わせは、教務課(ヒラハラ/オリカサ)までお願い致します。

TEL: 043-273-1320(月～金/9:30-17:30)

FAX: 043-273-1197

Mail: fubokai@ml.kuis.ac.jp

交通事情等、諸事情により内容が変更となる場合がございますので、余裕をもって2日間の予定を確保くださいますようお願い致します。

# 神田外語大学 教員人事

新規任用(4月1日付)

①所属 ②出身国 ③メッセージ

## Anna Twitchell (アナ トウィッチェル)

- ①ELI/語学専任講師
- ②アメリカ
- ③I am so excited to be in Japan and that I get to work with all you wonderful students!



## Adrienne Stacy (エイドリアン ステイシー)

- ①ELI/語学専任講師
- ②アメリカ
- ③I am so happy to be here at KUIS! I can't wait to work with you on your English skills.



## Barton Colmerauer (バートン コメアワー)

- ①ELI/語学専任講師
- ②アメリカ
- ③Hello there! I am Barton from Buffalo, NY. It's a pleasure to be here and a honor to get the chance to work with all of you!



## Chad Hamilton (チャド ハミルトン)

- ①ELI/語学専任講師
- ②アメリカ
- ③I look forward to working with you and teaching you. Let's enjoy our time together at KUIS.



## Charlotte Lin (シャーロットリン)

- ①ELI/語学専任講師
- ②カナダ
- ③Hello everyone! Welcome to KUIS! I am from Canada. I look forward to learning with all of you. I am sure we will have a great year together.



## Dana Brem (デーナ プレム)

- ①ELI/語学専任講師
- ②アメリカ
- ③Hello everyone! I am from the city of Pittsburgh in the U.S.A. I am looking forward to meeting everyone in the next few weeks!



## Edward Thomas (エドトマス)

- ①ELI/語学専任講師
- ②イギリス
- ③Hello everyone. I am happy to be in Japan to help you learn, and also to learn from you. Let's have a great time together at Kanda.



## Euan Bonner (ユアン ボナー)

- ①ELI/語学専任講師
- ②スコットランド・オーストラリア
- ③"The limits of my language are the limits of my world."-Ludwig Wittgenstein



## Joe Moody (ジョー ムーディ)

- ①ELI/語学専任講師
- ②アメリカ
- ③Hello, I am a teacher from Texas. I look forward to working with all of you. I can't wait to meet you!



## Jonathan Loh (ジョナサン ロー)

- ①ELI/語学専任講師
- ②アメリカ
- ③Pleasure to meet you all! Feel free to drop by the ELI and say hello!



## Krista Owen (クリスタ オーエン)

- ①ELI/語学専任講師
- ②アメリカ
- ③I am so glad to be here in Japan and am really excited to be working with all of you.



## Luann Pascucci (ルアン パスクッチ)

- ①ELI/語学専任講師
- ②アメリカ
- ③Hello! Let's have fun learning English together. Talk with me about cartoons, video games, and baseball.



## Nicholas Thompson (ニコラス トンプソン)

- ①ELI/語学専任講師
- ②イギリス
- ③I am looking forward to meeting you all. I hope you will all have an enjoyable time studying English!



## Patrick Murphy (パトリック マーフィー)

- ①ELI/語学専任講師
- ②アメリカ
- ③Welcome to KUIS! New and returning students, I look forward to learning and working with all of you!



## Rachel Manley (レイチェル マンリー)

- ①ELI/語学専任講師
- ②アメリカ
- ③Hello all! I am excited to meet you all! Let's have a great semester!



## Samantha Marta (サマンサ マルタ)

- ①ELI/語学専任講師
- ②アメリカ
- ③Welcome to KUIS! I am a new teacher from Chicago. I can't wait to meet you. I am looking forward to working with you. Let's have a time together.



## Scott Sustenance (スコット サステナンス)

- ①ELI/語学専任講師
- ②オーストラリア
- ③Hello everybody. I am looking forward to a wonderful 2014 at KUIS.



## Erin Okamoto (エリン オカモト)

- ①言語教育研究所/講師・ラーニングアドバイザー
- ②アメリカ
- ③I am sure you will enjoy your time studying among friends and supportive teachers and advisors here at KUIS. Now is the time to work hard, learn, grow and have fun, so reach for your dreams and do your best!



## 小野塚 和人 (おのづか かずひと)

- ①英米語学科 講師
- ③「オセアニア研究入門」に加え、本年度から数多くの科目を担当させていただきます。教室でお目にかかれることを楽しみにしております。何卒、よろしくお願ひ申し上げます。



## 上原 雅子 (うえはら まさこ)

- ①英米語学科 語学専任講師
- ③TOEFL 講座、英語総合講座IIIなどを担当します。留学、基準点達成の目的でTOEFLの点数を上げたい学生の皆さんの相談にも乗りますので、一緒に目標点をめざしましょう。



## 顧 姍姍 (コ サンサン)

- ①アジア言語学科(中国語専攻) 語学専任講師
- ②中国
- ③中国語を楽しく学び、中国の事をもっと知ってもらえるよう、サポートいたします。MULCでお待ちしてます!



## 金 周祥 (キム ジュサン)

- ①アジア言語学科(韓国語専攻) 語学専任講師
- ②韓国
- ③今学期からみなさんと共に勉強することになった金周祥です。暖かく明るい日光が輝くこのキャンパスで韓国語を張り切って勉強しましょう。



## Trinh Minh Hai (チンミンハイ)

- ①アジア言語学科(ベトナム語専攻) 語学専任講師
- ②ベトナム
- ③Progress in Vietnamese of Kanda's students are the driving force urged me to go back to Japan. I hope more and more students learn and speak Vietnamese fluently.



## Pennapa Kairat (ペンナパー カイラート)

- ①アジア言語学科(タイ語専攻) 語学専任講師
- ②タイ
- ③神田外語大学で教えることができてとても嬉しいです。皆さんと楽しくタイ音楽の授業ができるのを楽しみにしています。



## 舩方 周一郎 (ますかた しゅういちろう)

- ①イベロアメリカ言語学科(ブラジル・ポルトガル語専攻) 講師
- ②日本
- ③人生は一度きりなので思う存分にこの世界を楽しんでください。失敗を恐れず、ともに挑戦を続けていきましょう。



## Ana Piñán Álvarez (アナ ピニャン アルバレス)

- ①イベロアメリカ言語学科(スペイン語専攻) 語学専任講師
- ②スペイン
- ③皆さんにとってスペイン語の学習がすばらしいことになるように、私は一生懸命に頑張ります。一緒に忘れられない経験を作りましょう。



## 鶴岡 公幸 (つるおか ともゆき)

- ①国際コミュニケーション学科 教授
- ②日本
- ③英語(TOEIC800以上)+α(会計、マーケティング、ITなどの知識&スキル)を在学中に習得するよう頑張ります。キャリア選択の幅が広がるはずですよ。



## 金 暉和 (キム キョンファ)

- ①国際コミュニケーション学科 講師
- ②韓国
- ③情報社会とメディアについての授業と研究指導を担当することになりました。専門は、メディア論、メディア人類学、情報社会学です。SNSやモバイル・メディア、ゲームなど、学生の皆さんにも親しいテーマについて意見交換ができることを楽しみにしています。



## 松尾 章 (まつお あきら)

- ①留学生別科 講師
- ②日本
- ③新しい環境の中で、みなさんと一緒に自分自身を成長させたいと思っています。よろしくお願ひします。



## 松本 陽子 (まつもと ようこ)

- ①留学生別科 准専任講師
- ②日本
- ③ことばを学ぶだけではなく、ことばを使ってできることを一緒に考えましょう。きっと世界が広がるはずですよ。



## 石井 雅章 (いしい まさあき)

- ①メディア教育センター 准教授
- ②日本
- ③新しいかたちでの学び方、学ぶ環境を、学生・教職員のみならずと一緒につくってきたいと思っています。



昇任	
英米語学科	教授 小坂 貴志
アジア言語学科/韓国語学科	准教授 豊島 悠果
アジア言語学科/国際言語文化学科	教授 皆川 厚一
国際コミュニケーション学科	教授 樹本 智子
国際コミュニケーション学科	教授 吉永 耕介

退任	
英米語学科	教授 スティーブン レンショー
アジア言語学科/中国語学科	教授 仲野 昭
アジア言語学科/韓国語学科	語学専任講師 金 善英
アジア言語学科/国際言語文化学科	語学専任講師 グェン ティトゥエン
アジア言語学科/国際言語文化学科	語学専任講師 ソムカノック イムサニット

退任	
イベロアメリカ言語学科/スペイン語学科	語学専任講師 ハビエル カマチョ クルツ
国際コミュニケーション学科	教授 中山 幹夫
留学生別科	講師 今 千春
留学生別科	講師 武田 誠
ELI	語学専任講師 アンジェラ サン
ELI	語学専任講師 クリントン ミルロイ
ELI	語学専任講師 ドナルド パターソン
ELI	語学専任講師 エリック セトグチ
ELI	語学専任講師 グリシェル ベレイラ
ELI	語学専任講師 ジェイムズ アチェソン
ELI	語学専任講師 クリスティ ウェルチ
ELI	語学専任講師 ネイサン ジョンソン

退任	
ELI	語学専任講師 ピーター ハロルド
ELI	語学専任講師 ロシェル キング
ELI	語学専任講師 コリア ニコルスカヤ
言語教育コンサルタントセンター	上級講師 アラン ロジャー
言語教育コンサルタントセンター	上級講師 クリストファー ワイル
言語教育コンサルタントセンター	上級講師 デビッド ボレン
言語教育コンサルタントセンター	上級講師 ジョナサン ローベリー
言語教育コンサルタントセンター	上級講師 キャサリン ハレット
言語教育コンサルタントセンター	上級講師 スコット クロウ
言語教育コンサルタントセンター	上級講師 ターニャ マッカーシー
児童英語教育研究センター	研究員 本多 正敏

## KUIS卒業生交流会支援制度のご案内

神田外語大学同窓会では、部活、サークルのOB・OG会やクラス会の開催を支援する制度を平成22年3月からスタートしています。

代表者が同窓会費を納入済で5名以上の卒業生が参加する会であれば、参加者1名につき¥1,500を支援します(※ただし年度内に1回限り)。また教職員の方も支援対象となります(※退職された方も含む)。

詳しくは下記同窓会ホームページをご覧ください。ご不明な点がございましたら、同窓会事務局までお気軽にお問い合わせください。卒業生の皆様のご利用をお待ちしております。

### KUIS卒業生交流会支援制度

<http://www.kandagaigo.ac.jp/kuis/dosokai/shien/>

### 支援制度に関するお問い合わせ

神田外語大学同窓会事務局 〒261-0014千葉県千葉市美浜区若葉1-4-1  
TEL 043-273-2519 Email almn@kanda.kuis.ac.jp  
受付時間 9:30~17:15 (土・祝日、年末年始・入試期間・GW・お盆などの大学閉鎖期間を除く)



## 神田外語キャリアカレッジ (KGCC: Kanda Gaigo Career College)

神田外語大学付属機関 神田外語キャリアカレッジ(東京都千代田区内神田)は、個人様向けの通学講座を実施しています。

### 語学・コミュニケーション講座

基礎から実践レベルまで英語及び多言語を用いた総合コミュニケーション力向上をめざします。

### 資格・検定準備講座

語学関連資格から、ビジネスキャリアアップや就職に役立つ資格・検定まで様々なゴール到達をめざします。

### 特別講座・短期集中講座・セミナー

語学関連スキルやグローバルビジネスに必須の異文化理解まで短期集中講座で理解を深めます。

### KALL VISTA (コールビスタ)

KALL VISTAは、「学んだその瞬間からすぐに使える」を実践的に行うビジネスパーソンのための英会話レッスンです。専門のアドバイザーとネイティブ講師が学習のサポートをしています。



お問い合わせ・資料請求・無料レベルチェック 〒101-0047 東京都千代田区内神田2-13-9 神田外語本部ビル3階 神田外語キャリアカレッジ 個人様向け通学講座担当  
電話: 03-3254-7100 FAX: 03-3254-7107  
TEL受付時間: 火~金13:00~20:00、土10:00~16:30  
Email: kgcc@kifl.ac.jp ホームページ: <http://www.kandagaigo.ac.jp/kgcc/>

## 大学院からのお知らせ

神田外語大学大学院では、日本語学・日本語教育学の各分野の先端的研究を学ぶことができます。もう一度、神田外語に戻って、あなたの専門性をさらに高め、キャリア・アップにつなげてみませんか?

### 卒業生対象 大学院学内入試

#### ■言語科学研究科修士課程(日本語学専攻)

一定の資格を持つ卒業生を対象にした入学試験を実施しています。筆記試験が免除され、提出された小論文と書類、そして口述試験のみで選考されます。また、本学大学院への入学金は免除されます。詳しくは<http://www2.kuis.ac.jp/graduate/gakunai.html>まで。

出願期間 2014年9月15日(月・祝)~10月6日(月)必着

試験日 2014年10月18日(土)

合格発表 2014年10月28日(火)

#### 大学院説明会(無料)

2014年9月6日(土)

14:00~15:30

場所: 2-101教室(予定)

■言語科学研究科 <http://www.kandagaigo.ac.jp/kuis/subject/grad/>  
■お問い合わせ 神田外語大学 大学院入試係 TEL:043-273-1320  
Email: prunit@ml.kuis.ac.jp

修士課程 日本語学専攻

## 就職、転職、サポート窓口!

当社は、神田外語グループの人材会社として卒業生の皆さまのキャリアサポートを行っています!

具体的なお仕事紹介はもちろん個々のニーズに合わせたサポートをいたします! どのようなことでもお気軽にお問い合わせください!

#### ● 転職支援・キャリア相談 ● 専任のキャリアカウンセラーが随時対応いたします。

相談例 ・就業中だが、キャリアアップのための転職を考えている  
・海外で働いてみたい方(インドネシア・ベトナム・タイなど)  
・海外留学から帰国したので、日本で就職活動をしたい

卒業生はもちろん一般の方もお待ちしております!

#### ● 外国語を活かせるお仕事情報 ●

【紹介先業種例】 物流、メーカー、商社、翻訳サービス、IT系、教育機関など

【お仕事例】 貿易実務、営業事務、通訳、翻訳、秘書など単発や期間限定のお仕事もあります!

#### お気軽にお問い合わせください

~学校法人佐野学園・神田外語グループの人材サービス企業~ TEL:0120-372-453(フリーダイヤル)  
Email: info@kgai.co.jp  
**神田外語アソシエイツ株式会社** 〒101-0047 東京都千代田区内神田2-13-9  
一般労働者派遣事業: 般13-010268 / 有料職業紹介事業: 13-コ-010769 神田外語本部ビル2階(JR神田駅西口より徒歩2分)

## British Hillsからのご案内

### ご宿泊プランのご案内

★季節によってさまざまなプランをご用意しております。

● お盆やハロウィン、クリスマス、年越しなど...

★今年は20周年を迎えますので、お得なプランもご用意しています。

★神田外語グループ関係者の皆さまには、ご宿泊料金を10%OFFといたしますのでぜひご利用ください。

● 期間: 2014年4月1日(火)~2015年3月31日(火)

● 料金: ¥20,000~(1泊2食付・税サ込)



上記以外にも各種プランをご用意しております。詳しくはホームページをご覧ください。

ご予約・お問い合わせ <http://www.british-hills.co.jp/> 0120-131-386 (フリーダイヤル)

ホームページ <http://www.british-hills.co.jp/>

## 2014年度10月コース生 募集中!

J-SHINE 資格取得講座

NPO小学校英語指導者認定協議会(J-SHINE)認定

## 児童英語講師養成講座

### 10月コース(92時間)

期間: 10月11日(土)~12月13日(土)

授業日: 水・金・土(週3日の通学タイプ)

時間: 水・金(昼コース)10:00~13:00  
夜コース)18:30~21:00  
土 10:00~17:00

場所: 神田外語学院 (JRまたは銀座線「神田駅」より徒歩2分)

### KUIS生・ご卒業生割引あり!!

入会金無料&受講料10%OFF!!

(約4万円相当の教材費込)

キッズクラブのことも英語教室でも使用している教材セットと、科目ごとに指導現場のノウハウが詰まったハンドアウトを使用!

KUIS在学生へは交通費1万円補助つき

### 充実のカリキュラム例

理論科目 「子どもの言語習得」「児童心理」など

実技科目 未就園児~小学校高学年までの教授法をワークショップ形式で学びます。公立小学校で使用されているテキスト「Hi, friends!」のワークショップも実施します。

英会話 外国人講師による発音のクリニックなども含みます。

### 講座のおすすめポイント!

#### 安心の振替制度!

欠席をされても 風間や夜間または1月コースで振替可能

#### 小学校見学

公立小学校の英語授業見学またはアシスタント体験に参加できます

### 実践型カリキュラム

実技中心なので、すぐに指導現場で役立ちます

講座に関する詳細は、無料個別相談会へ! 月~土曜日で開催中です。気になる事は何でも講座担当講師にご相談下さい。ご参加お待ちしております!

## キッズクラブ講師募集のお知らせ

神田外語大学で学んだ英語を活かして、キッズクラブの講師として活躍しませんか?

### 経験者歓迎! 講師募集説明会

日程 8月26日(火) 10:30~12:00

会場 神田外語学院

講師説明会に参加ご希望の方は、下記よりお申込みください。お待ちしております!

### 活躍中の卒業生多数! 講師の業務内容例

- 神田外語大学・学院の授業
- 直営子ども英語教室のレッスン (大学/学院/奥舟/谷津/北浦和)
- 幼稚園、保育園の正課/課外授業
- 小学校教員対象の研修 など

① 神田外語グループ

神田外語キッズクラブ

〒101-0047 東京都千代田区内神田2-13-9 神田外語本部ビル4F

「児童英語講師養成講座」「講師募集」に関するお問い合わせは

フリーダイヤル 0120-154-815

ホームページ

神田外語キッズクラブ

検索

最新情報 公開中!!

## 神田外語学院 (Kanda Institute of Foreign Languages)

語学力と専門スキル、そして異文化を理解する心を持ち、世界各国で活躍する人材を育成しています。空港や、国内外のホテル、企業内英語関連部署、観光関連、児童英語教育の現場や国際ビジネスの世界で、約5万人の卒業生が活躍しています。神田外語大学へ編入学できる唯一の専門学校です。

### 【2年制課程(共通科目+学科の特色あるカリキュラムを学ぶ)】

英語専攻科、アジア/ヨーロッパ言語科(フランス語コース、スペイン語コース、中国語コース、韓国語コース、インドネシア語コース、ベトナム語コース、タイ語コース)、国際ビジネスキャリア科、児童英語教育科、国際エアライン科(キャビンアテンダントコース、グラウンドスタッフコース)、国際観光科、国際ホテル科

### 【2年制課程(学科独自のカリキュラムで学ぶ)】

グローバルコミュニケーション科、留学科(海外大学3年次編入コース、コミュニティカレッジコース)

### 【1年制課程(1年間で基礎力、コミュニケーション力を身につける)】

英語基礎養成科、英語コミュニケーション専科

お問い合わせ 神田外語学院 ☎0120-815-864(フリーダイヤル) TEL: 03-3258-5838

## お問い合わせ一覧

各部署へ直接お問い合わせください。

### ■受付時間

平日

9時30分~11時30分  
12時30分~17時15分

土曜日

9時30分~11時30分

※8月6日(水)から8月20日(水)は、夏季休業期間とさせていただきます。

お問い合わせ内容	部署名	電話番号
科目履修や授業、留学	教務課・国際交流課	043-273-1320
学生生活や奨学金、各種証明書	学生課	043-273-2948
就職、進路	キャリア教育センター	043-273-1598
学生相談、カウンセリング	メディカルセンター	043-273-1495
授業料の納入	総務部	043-273-1322
図書館の利用	図書館	043-273-1192
入試、イベント	広報部	043-273-2826